

No.	交付対象事業のタイプ／事業概要／実施内容	交付金 充当額(円)	重要業績評価指標(KPI)			事業 評価	八幡浜市まち・ひと・し ごと創生総合戦略検 討委員会の評価・意 見	今後の方針
			評価指標	目標値 (R7)	実績値 (R6)			
1	<p><地方創生推進タイプ></p> <p>愛媛発の暮らし方改革提案と新たなコミュニティ形成による若者世代呼び戻しプロジェクト</p> <p>■事業概要</p> <p><全体事業> 地域おこし協力隊OB・OG組織を活用した地域と若者世代との橋渡し機能の充実や、SNSを活用した愛媛の魅力訴求、愛媛ファンの拡大等により、将来を担う若者世代の地方回帰・定着の流れを力強く生み出す仕組みを構築し、若者世代に選ばれる移住地域づくりを目指す。</p> <p><当市の事業> ・ポータルサイトやSNSの活用、移住フェアへの参加による当市の暮らしや魅力を発信等の取組みを通じて、移住・定住の促進を図る。 ・ふるさとキャリア教育の実施、UIJターンによる新規就農者への支援等、若年層をターゲットに様々な角度から移住先として選択されるまちづくりを進め、定住人口の増加を図る。</p>	7,796,290	<p>県外からの移住者数に占める20代及び30代の人数(人)</p> <p>※愛媛県全体の指標</p>	3,617	3,766	2 (相当程度効果があった)	<p>■相当程度効果があったとのことで、今後の方向性として拡充していくようにした方が良いのではないかと。</p>	<p>■引き続き、きめ細かな移住施策を継続するとともに、本市の特徴でもある柑橘産業の新規就農者の確保・育成など、地域特性を活かした事業を展開していく。</p> <p>■将来地元に戻ってくる選択肢をもってもらうため、小学校からのふるさとキャリア教育の推進にも取り組んでいきたい。</p>
	<p>県外からの移住者数に占める20代及び30代の割合(%)</p> <p>※愛媛県全体の指標</p>		65.70	54.50				
	<p>地域おこし協力隊の定着率(%)</p> <p>※愛媛県全体の指標</p>		80.30	未確定				
	<p>地域留学入学生徒数(人)</p> <p>※愛媛県全体の指標</p>		339	未確定				

No.	交付対象事業のタイプ／事業概要／実施内容	交付金 充当額(円)	重要業績評価指標(KPI)			事業 評価	八幡浜市まち・ひと・し ごと創生総合戦略検 討委員会の評価・意 見	今後の方針
			評価指標	目標値 (R7)	実績値 (R6)			
2	<p><地方創生推進タイプ></p> <p>食べてみとん愛顔になるけん！ニューノーマルに対応した愛媛の農林水産物のブランド化・販売促進事業</p> <p>■事業概要 <全体事業> 「すご味」、「すごモノ」データベースを活用し営業活動を国内外で展開するとともに、デジタルマーケティングなどの情報関連技術を活用した営業活動に取り組むなど、国内外での販路拡大をより一層強力に進め、地域の稼ぐ力、ひいては仕事の創生を図る。</p> <p><当市の事業> ・県と連携して、地域のニーズや実態を踏まえた効果的な農林水産物の振興のための事業に取り組み、国内外における農林水産物の販路開拓・拡大を進める。 ・農商工連携や6次産業化などの取組みによる収益の拡大、これまで十分活躍できる場がなかった女性の活躍の推進などにより、地場産業の活性化を図る。</p>	10,547,050	<p>県関与年間成約額 (億円) (農林水産物)</p> <p>※愛媛県全体の指標</p>	221.4	160.8	2 (相当程度効果があった)	特になし	<p>■今後も継続して首都圏等の商談展示会への出展を支援していく。支援制度の周知に努める。</p> <p>■令和7年度は海外販路開拓支援として、新たに、八幡浜ブランド製品のシンガポールへの販路開拓を検討している。</p> <p>■世界農業遺産認定に向けて、小さな会議からシンポジウムといたった大きな事業に至るまで、様々な機会をとらえて農業遺産のPRをしていく。</p>
		<p>県関与年間成約件数 (件)</p> <p>※愛媛県全体の指標</p>	2,662	2,027				
		<p>「愛」あるブランド製品の年間販売額 (億円)</p> <p>※愛媛県全体の指標</p>	196.4	確認中				

No.	交付対象事業のタイプ／事業概要／実施内容	交付金 充当額(円)	重要業績評価指標(KPI)			事業 評価	八幡浜市まち・ひと・し ごと創生総合戦略検 討委員会の評価・意 見	今後の方針
			評価指標	目標値 (R8)	実績値 (R6)			
3	<p><地方創生推進タイプ></p> <p>デジタルを活用した愛媛県出身若年者との繋がり構築やコミュニティ創出による愛媛ファン獲得プロジェクト『ふるさと4.0』</p> <p>■事業概要</p> <p><全体事業> ○県内出身者へのアプローチ手法の構築、およびライフイベントに応じた情報発信の実施を通じ、継続的な関係性を構築。 ○地方体験をしたい若年層と労働力を求める地元事業者を引き合わせ、若年層の来訪機会の増加。 ○空き家を活用した移住希望者・来訪者(旅行者)の住居・滞在先の不足解消。</p> <p><当市の事業> 雇用促進事業として「人手不足で困っている地域」と「地域で働きたい旅人」を結び付けるサービスを展開する「おてつたび」を活用し、農家と若者のマッチングを支援。</p>	484,000	<p>地域へのUIターン数(人)</p> <p>※愛媛県全体の指標</p>	168	-77	3 (効果があった)	特になし	<p>■交付金の対象としては令和6年のみであるが、既存のみかんアルバイト等確保支援事業に組み込んで継続していくため、西宇和農業協同組合と連携して農家への周知に努め、事業者登録者数及び参加者数の増加を図る。</p>
	<p>事業を通じた10代～30代の関係人口創出人数(人)</p> <p>※愛媛県全体の指標</p>	3,076	1,656					
	<p>情報発信プラットフォーム事業を通じた10代～30代向けの情報発信のコンバージョン率(%)</p> <p>※愛媛県全体の指標</p>	45.0	19.4					

No.	交付対象事業のタイプ／事業概要／実施内容	交付金 充当額(円)	重要業績評価指標(KPI)			事業 評価	八幡浜市まち・ひと・し ごと創生総合戦略検 討委員会の評価・意 見	今後の方針
			評価指標	目標値 (R7)	実績値 (R6)			
4	<p><デジタル実装タイプ></p> <p>デジタル人材の教育・育成・誘致と産業のDXによる本県産 業の稼ぐ力強化プロジェクト</p> <p>■事業概要</p> <p>マイナンバーカードを利用して住民票等の証明書を全国の コンビニエンスストアで取得できるシステムを導入すること で、夜間・休日でも証明書を取得することができ、住民の利 便性向上が図られるとともに、マイナンバーカード交付率の 向上が図られる。また、市役所窓口の混雑が緩和され、お 年寄りなどサポートが必要な方に、より丁寧に住民サービ スを提供することが可能となる。</p> <p><具体サービス></p> <p>マイナンバーカード又は住民基本台帳カードを利用して、 住民票の写し等の各種証明書がコンビニエンスストア等に 設置されているキオスク端末で取得できるサービス。</p>	8,432,000	コンビニエンスストア 等での証明書発行 件数	7,000	2,635	1 (非常 に効果 があつた)	特になし	<p>■交付金の対象とし ては令和5年度のみ であるが、事業とし ては継続していくため、 引き続き、利用者拡 大につながる周知に 努め、利便性向上に つなげたい。</p> <p>■そのためにも、市民 課で取り扱う封筒にコ ンビニ交付の案内チ ラシを貼り付けている ほか、引き続き市役 所総合案内窓口にお いても利用者にコンビ ニ交付サービスの案 内を継続していく。</p>
	上記のうち、土日・ 時間外における証明 書発行件数		3,500	1,381				
	マイナンバーカード の交付率向上(%)		90	93.6				
	コンビニ交付サービス 導入による住民の満 足度向上(%)		70	100				

No.	交付対象事業のタイプ／事業概要／実施内容	交付金 充当額(円)	重要業績評価指標(KPI)			事業 評価	八幡浜市まち・ひと・し ごと創生総合戦略検 討委員会の評価・意 見	今後の方針
			評価指標	目標値 (R8)	実績値 (R6)			
5	<p><デジタル実装タイプ></p> <p>窓口受付システム導入事業</p> <p>■事業概要</p> <p>マイナンバーカードを活用した「窓口受付システム」を導入することで、申請書を記載しなくても各種証明書を発行することが可能となり、申請書を書くことが困難なお年寄りや申請書の書き方に戸惑っている方に対し、寄り添ったサービスを展開する。また、セミセルフレジ及びキャッシュレス決済を導入することで、多様な決済サービスに対応し、来庁者の利便性向上を図るとともに現金受け渡しに伴う接触機会の削減が図られる。そして、これらサービス導入により、待たせない窓口の実現につなげ、住民サービスの向上及び窓口職員の業務量軽減を図る。</p> <p><具体サービス></p> <ul style="list-style-type: none"> ・窓口受付システム 申請書を記載しなくても各種証明書を発行することが可能となるサービス ・セミセルフレジ及びキャッシュレス決済 多様な決済サービスに対応し、来庁者の利便性向上を図るサービス <p>※令和7年3月～利用開始のため、R6実績は1か月分</p>	9,749,000	窓口受付システムの利用者数(人)	5,000	0	3 (効果があった)	特になし	<p>■交付金の対象としては令和6年度のみであるが、事業としては継続していくため、引き続き、利用者拡大につながる周知に努め、利便性向上につなげたい。</p> <p>■そのためにも、窓口に来られた方にマイナンバーカード持参の有無を確認し、申請書を書かなくても証明書を発行できること及びキャッシュレス決済で支払い可能であることを案内することで、利用者拡大につなげていきたい。</p>
	キャッシュレス決済の利用者数(人)		2,000	93				
	窓口受付システム利用者の満足度(%)		4.2	未計測				
	セミセルフレジ及びキャッシュレス決済利用者の満足度(%)		4.2	未計測				